

静岡病院ニュース

順天堂大学^{医学部}附属静岡病院

臨時増刊号

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡1129 TEL 055-948-3111

救急診療科 医師増員なる! 診療体制の強化に。



平成24年10月より救急診療科が8名に増員されました。

救急外来受診患者数	14910名
救急入院患者数	2539名
救急車搬送件数	4449名
ドクターヘリ運航件数	629件



*救急診療科単独での診療実績ではありませんが、診療各科と協力して活動しました。

「救急診療科の赴任にあたって」



救急診療科 臨床教授

岡本 健
おかもと けん

【略歴】

平成24年10月
順天堂大学医学部附属静岡病院
救急診療科 臨床教授就任

【専門分野】

外傷外科、災害医学

この10月より、小川理事長・三橋院長のご推挙により、順天堂大学浦安病院より静岡病院救急診療科に赴任いたしました。今回、私を含め浦安病院から3名、順天堂医院から1名、練馬病院から1名、そして静岡病院の3名と全順天堂のスタッフ8名が集結し、新しい救急診療科が始動しました。

私は昭和61年に大阪大学を卒業後、日本のERの草分けとされる「特殊救急部」（現大阪大学高度救命救急センター）入局して以来、全国各地の救急医療施設をみてまいりました。日本の救急医療体制の特徴は、地域社会のニーズに応じて様々な医療体制をとることです。私は、静岡病院のスタッフと協力し、病院と地域住民の方々が最も必要とする救急診療が提供できる体制を作り上げてゆくことに全力で取り組むつもりです。新体制では、救急専従医が救命救急センターに常駐し、生命危機にある患者の診療や急変時の対応を行います。静岡病院は静岡県東部地域における救急医療の拠点であり、既に充実した救急医療活動が実施されておりますので、救急診療科が各専門診療科と連携して「チーム医療」を展開することで、より高度な救急医療が提供できるものと確信しております。

また、当院は医学部附属病院なので、日本の救急医療を担う人材を養成し、全国から人が集まる魅力ある教育・研修環境を作りたいという強い目標があります。幸い、静岡病院にはドクターヘリや救急医療に精通した多数のリーダーがいらっしゃいますので、お力を借りながら、教育・研修に力を入れたいと思っています。

救急診療科スタッフ一同、地域の救急医療の発展のために精一杯頑張る決意でおりますので、何とぞご支援をいただきますようお願い申し上げます。



救急診療科 臨床教授

卯津羅 雅彦
うつら まさひこ

【略歴】

平成20年4月
順天堂大学医学部附属静岡病院
救急診療科 臨床教授就任

【専門分野】

救急医学全般

「救急診療科のこれまでの実績および活動内容について」

当院は静岡県東部地区、中でも伊豆半島に位置する3次救命救急センターとしての役割を果たすために、院内全診療科の協力を得て救急医療を実践してきました。

私自身、赴任して5年目を迎えましたが、1人からのスタートであり、当初は各診療科およびドクターヘリ運営における調整の役割から始まりました。平成23年4月より3名の医師での診療体制が確保でき、心肺停止蘇生後入院症例において救急診療科として独立した診療体制を取ることができました。

この度、当院にとって新しい救急診療システムを導入し、強化充実することができました。皆様の御支援御指導をいただければ幸いに存じます。

<p>大出 靖将 講師 おおで やすまさ</p> <p>【専門分野】 外傷外科、熱傷</p>	<p>林 伸洋 助教 はやし のぶひろ</p> <p>【専門分野】 外傷外科、救急医学</p>
<p>大坂 裕通 助教 おおさか ひろみち</p> <p>【専門分野】 循環器</p>	<p>大森 一彦 医師 おおもり かずひこ</p> <p>【専門分野】 救急医学全般、ドクターヘリ</p>
<p>和田 知樹 助手 わだ ともし</p> <p>【専門分野】 整形外科</p>	<p>井上 照大 助手 いのうえ てるひこ</p> <p>【専門分野】 救急医学全般</p>